

社会科学習指導案

授業日 令和6年11月20日(水)

学習者 3年1組 34名

授業者 常陸 健太

1 単元名 「火事からくらしを守る」

2 単元の目標


- 消防署や警察署などの関係機関は、地域の安全を守るために、相互に連携して緊急時に対処する体制を取っていることを理解することができる。(知)
- 見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、まとめることができる。(知)
- 施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、相互の関連や従事する人々の働きを考え、表現することができる。(思)
- 地域や自分自身の安全を守るために、自分たちにできることを考えたり、行動したりしようとする態度を養う。(主)

3 単元の評価規準

知識及び技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・施設・設備などの配置、消防署による緊急時への備えや対応などについて見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、関係機関や地域の人々の諸活動を理解している。 ・調べたことを地図や文などにまとめ、関係機関が地域の人と協力して火災の防止に努めていることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに注目して問いを見いだし、関係機関や地域の人々の諸活動について考え、表現している。 ・連携、協力している関係機関の働きを比較・分類、または結び付けて、相互の関連や従事する人々の働きを考えたり、学習したことを基に地域や自分自身の安全を守るために自分たちにできることを考え、選択・判断したりして、適切に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の安全を守る働きについて、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追及し、解決しようとしている。

4 単元計画と学習評価 (全10時間)

時	学習内容	学習評価 (知・思・主) 〈方法〉
1 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストや資料を見て気付いたことや見つけたことを話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・気付いたことや見つけたことをまとめたり、他の人と協力したりしながら取り組もうとしている。 (主) 〈発言・ロイロノート・ノート〉
2	<ul style="list-style-type: none"> ・前時に学んだことや資料から知りたいことや調べたいことをもとに学習問題と個人目標を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料から必要な情報を集め、読み取りながら、火事が起きた際の関係機関の活動の様子について理解しようとしている。 (思) 〈発言・ロイロノート・ノート〉
3	<ul style="list-style-type: none"> ・消防士の取組について知り、消防士に聞きたいことや疑問点などをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を基に緊急の対応などに着目し、問いを見いだそうとしている。 (思) 〈発言・ロイロノート・ノート〉
4 5	<ul style="list-style-type: none"> ・消防士の話を聞いたり、訓練の様子や道具などを観察したりして、わかったことを整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を集め、火事が起きた際の消防士の動きや日頃の備えについて理解している。 (知) 〈観察・メモ〉
6	<ul style="list-style-type: none"> ・火事が起きたときの連絡の流れについて調べたり、まとめたりして話し合いを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を集め、読み取り、火事が起きた際の消防士の動きや日頃の備えについて理解している。 (知) 〈発言・ロイロノート・ノート〉
7	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の中や周りにある設備や施設について調べたり地図に表したりしてわかったことや考えたことについて話し合いを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を集め、読み取り、地域の消防施設の様子や設備について理解している。 (知) 〈発言・ロイロノート・ノート〉

8	・消防団の取組について調べ、考えたりまとめたりしながら理解を深める。	・必要な情報を集め、読み取り、消防団の活動の様子について理解している。(知)〈発言・ロイロノート・ノート〉
9 10	・これまでに調べた、火事からくらしを守る人々の活動を図や言葉でまとめ、自分の考えを伝える。  ②成果の実感	・学習したことを基に関係機関が地域の人と協力して火事を防ごうとしていることを理解しているか(知)〈発言・ノート〉 ・学習したことを基に自分たちにできることを考えようとしている。(主)〈発言・ロイロノート・ノート〉

5 本時でめざす子どもの姿

○資料から気付いたことや見つけたことをまとめ、他の人と協力しながら学習に取り組もうとしている。

(主)〈発言・ロイロノート・ノート〉

○火事が起きた際の関係機関の動きや働きについて考えることができる。

(思)〈発言・交流〉

6 仮説との関連


① 一人一人が目標をもち、ゴールまでの道筋をつくったり、見通しをもたせたりするための工夫(仮説1)

・学習問題を明確にし、毎回確認することで、調べる内容や調べ方の見通しをもって学習できるようにする。

② 「できた！わかった！成長した！」を実感するための手立て(仮説2)

・調べてわかったことを友達と交流し、まとめる活動を通して理解を深めることができるようにする。

7 本時の学習展開 (1/10)

	児童の学習活動	評価□ 留意点※ 資料◎
導入 10 分	○資料を見ながら単元名について考える。 ○単元名について確認する。 ○課題について確認する。 <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">㉞ 気付いたことや見つけたことを話し合おう。</div>	◎火災に関する写真 ◎火災時の街の様子イラスト
展開 30 分	○資料を見ながら気付いたことや見つけたことをまとめる。(個人でもペアでもよい) ○気付いたことや見つけたことを発表・共有する。 ・消防士が火を消していた。 ・テレビ局の人が報道をしていた。 ・警察の人が交通整理をしていた。 ○学習のまとめを行う。 <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">㉟ 火事が起きると、消防士だけでなく様々な人が協力して消火や救助の活動をしている。</div>	※人や物、していることに着目して資料を活用することができるように言葉掛けをする。 ※資料について着目することが苦手な児童には、イラストが拡大された物を用意しておく。 □気付いたことや見つけたことを進んでまとめ、他の人と協力しながら取り組もうとしている。(主)〈発言・ノート〉 ※ロイロノートやホワイトボードにはられたイラストを使って、全体で共有できるようにする。 □火事が起きた際の関係機関の動きや働きについて考えることができる。 (思)〈発言・交流〉
終末 5分	○学習の振り返りを行う。 ・火事を消すために働いている人は、消防士の人だけではないということがわかった。 ○次時からの学習の見通しをもつ。  ①ゴールまでの道筋	※振り返りは個人で行い、隣の人と交流する。

